

平成24年度 第4回公立大学法人鳥取環境大学教育研究審議会 議事要旨

- 日 時 平成24年10月3日（火） 15:00～16:10
- 場 所 鳥取環境大学 大会議室（本部講義棟3階）
- 出席者 古澤巖学長、高橋一副学長、三野徹学生部長、岡田昭明環境学部長、
富岡庄一経営学部長、秦野諭示環境情報学部長、東樋口護人間形成
教育センター長、田中勝サステイナビリティ研究所長、千葉雄二地
域イノベーション研究センター長、上山弘子委員、木下法広委員
[11名/14名]

- 委員交代 鳥取市教育委員会委員長の交代に伴い、中川俊隆委員が退任し木下
法広氏が委員に就任したことが報告された。

【議事】

1 前回議事要旨の確認

原案了承

2 報告事項

(1) 近況報告

事務局から、資料に基づき、在籍者の状況、平成24年度就職活動の状況等大学の近況について報告があった。

(2) 平成25年度予算編成方針について

事務局から、資料に基づき、平成25年度予算編成方針についての報告があった。

(3) 公立大学法人鳥取環境大学職員の懲戒等に関する規程等について

事務局から、資料に基づき公立大学法人鳥取環境大学職員の懲戒等に関する規程、公立大学法人鳥取環境大学職員の懲戒処分の基準について報告があった。

3 審議事項

(1) 平成24年度 年度計画について

事務局から、資料に基づき平成24年度年度計画についての説明があり、審議の結果原案のとおり承認された。

(2) 鳥取環境大学における研究活動上の不正行為等の防止等に関する規程等について

事務局から、資料に基づき、鳥取環境大学における研究活動上の不正行為等に関する規程、鳥取環境大学研究費の内部監査に係る細則について説明があり、審議の結果原案のとおり承認された。

委員による主な意見等は次のとおり。(○:質問・意見、→:回答 以下同様)

○研究費を用いて物品を購入する際、研究者が業者と接触せずに購入するようにしてはどうか。

→現在のルールで運用し問題が出るようであれば検討していく。

○内部監査の対象となる者はどこまでか。また、アルバイト学生の守秘義務はどうか。

→本学の職員(教員、事務職員)のみならず、研究に携わった者外部の研究者も対象となると考えている。非常勤職員(アルバイトを含む)にも就業規則において守秘義務を定めており問題はないと考えているが、再度、運用も含めて点検していく。

○利益相反についての条項がないがどう考えているのか。

→今後、検討する。

4 その他

○県内の教育関係者から、環境大学の教員が小学校・中学校の教員に対しても支援活動を行っていることの謝辞を聞いている。今後とも「教育」という大きな枠での支援を継続してほしい。